

296

防災を意識した「共同の備え」、エネルギーの有効活用を実現する集合住宅

| 取組主体 | 法人番号 | 事業者の種類（業種） | 実施地域 |
|-------------|---------------|---------------------------|------|
| 大和ハウス工業株式会社 | 6120001059662 | サプライ関連業者 (不動産業, 物品賃貸業) | 栃木県 |

- 大和ハウス工業株式会社では、栃木県小山市に井戸を共有部の生活用水に活用した 19 戸の防災配慮集合住宅（犬塚）と床発電（階段ののぼりくだりの際の振動エネルギーを吸収して発電方法、自家発電のため電気料金はかからない。）を設置した 35 戸の防災配慮住宅（若木町）を完成させた。
- 犬塚の事例では、集合住宅は法令で定める基準の 1.5 倍以上の耐震性を持つ「耐震等級 3」を確保している。また、リチウムイオン蓄電システムを採用し、停電時への対応を図っている。共有スペースには井戸を設け、災害時には火を入れてかまどや焚き火に活用できるかまどベンチを設置している。また、火の見櫓をイメージした滑り台の中には災害時の備蓄品のストックするほか、井戸ポンプ、防災トイレを設置している。
- 平成 27 年の広域水害の際には、居住者の利用だけでなく、近隣住民へ井戸水やトイレの提供などを行った。



▲小山市犬塚の賃貸住宅配置